

「Google Classroom」でのディスカッション・添削指導例

遠隔授業の「オンデマンド型授業」形態で特に次の方法の充実を図るための機能をご紹介します。

1. 質疑応答や学生同士(教員も交えた)の意見交換	1
2. 「質問」による理解度確認と添削指導、学生同士(教員も交えた)の意見交換	2
3. 「課題」による理解度確認と添削指導	4
4. 小テストの作成とフィードバック	9

<今回触れる遠隔授業の形態>

①課題提示型

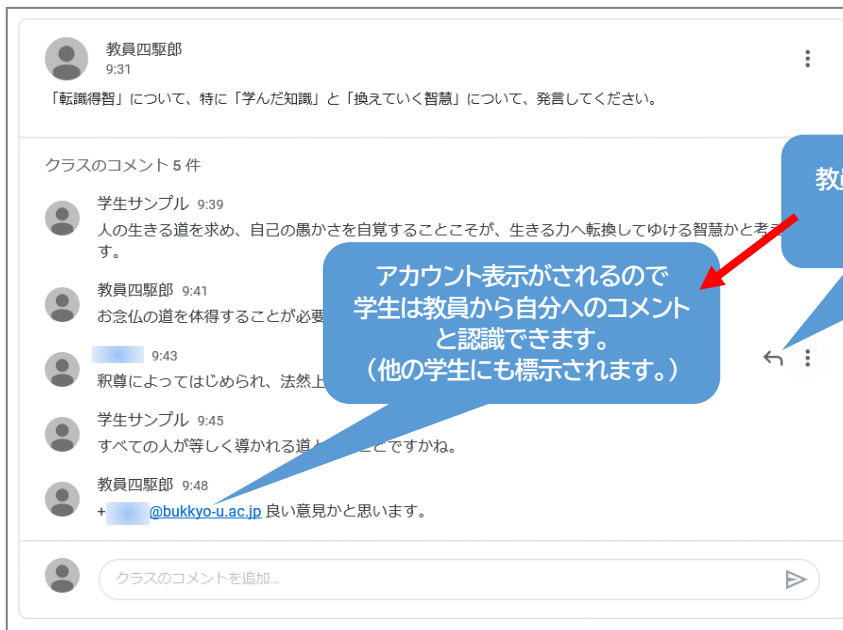
授業で用いる講義資料を教材として、小テストによる理解度確認や質疑応答、学生同士の意見交換などを行う授業

②映像配信型

講義動画やナレーション付き講義資料を配信し、課題提出等による理解度確認や質疑応答、学生同士の意見交換などを行う授業

1. 質疑応答や学生同士(教員も交えた)の意見交換

▶「ストリーム」でのディスカッション例



「お知らせ」や「課題」などを作成すると学生へは
以下のようなメールが届き、そこから「Classroom」を
開くことができます。(教員にも投稿や学生のコメント
送信の旨のメールが届きます)



2. 「質問」による理解度確認と添削指導、学生同士(教員も交えた)の意見交換

①「質問：記述式」を用いたディスカッション例

記述式の質問では、生徒が互いの解答に返信したり、自分の解答を編集したりできます。

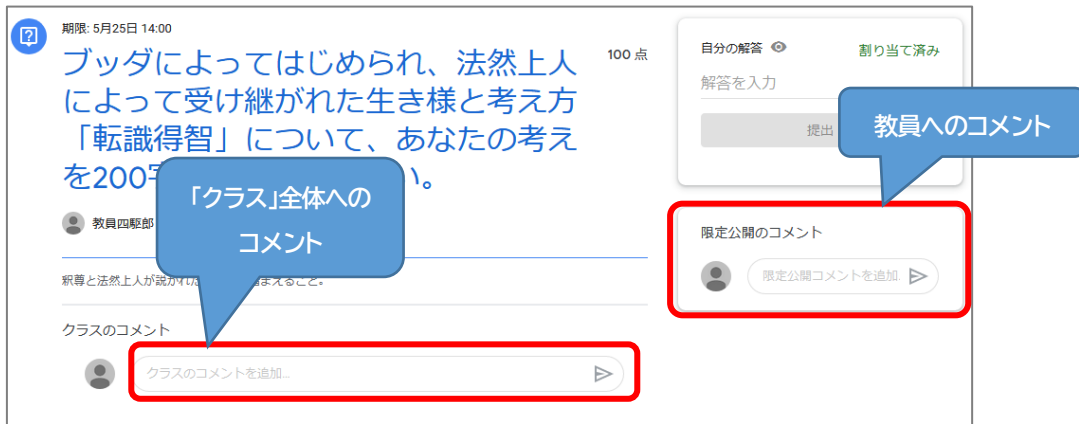
「生徒はクラスメートに返信できます」にチェックを入れると、質問の解答を提出した学生は、他の受講生の解答を確認してコメントができるようになります。

★学生が、課題に対し考えた内容を教員も交えてさらに考えて意見交換が行え、かつ、課した質問に対して個別に指導も行えます。

<学生画面>

学生は、教員のみへのコメントやクラスに対してのコメント(解答していなければ他の受講生の解答は見られません)もできます。

<学生の画面>



②「質問：記述式」を用いた添削指導例

例えば、「生徒はクラスメートに返信できます」のチェックを外し、「生徒は解答を編集できます」のチェックを入れると、個別に学生への添削指導ができます。

(①で「生徒は解答を編集できます」のチェックを入れて、指導されることもできます)
採点し「返却」をしない限り、編集することができます。



学生のアイコンをクリックすると、「限定公開のコメント」欄(個々へのコメント送信欄)が現れるので、指導内容のコメントを入力し、送信します。



<コメントが返信された学生画面>



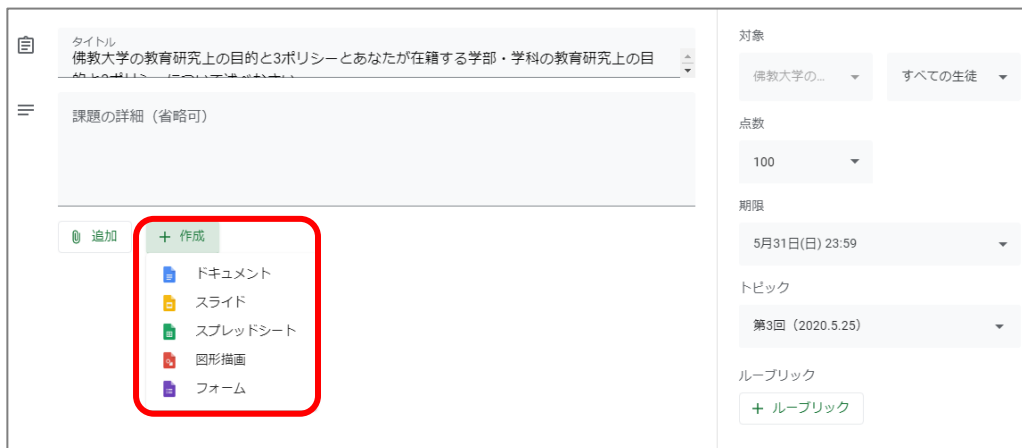
※「採点」を行うと、このような画面です。



3. 「課題」による理解度確認と添削指導

「課題」を課す際、「Google ドキュメント」を入力フォームとして添付すると、提出してきたドキュメントに直接、フィードバックを入力することができます。

①「課題」を作成し、「+作成」から「ドキュメント」をクリック。



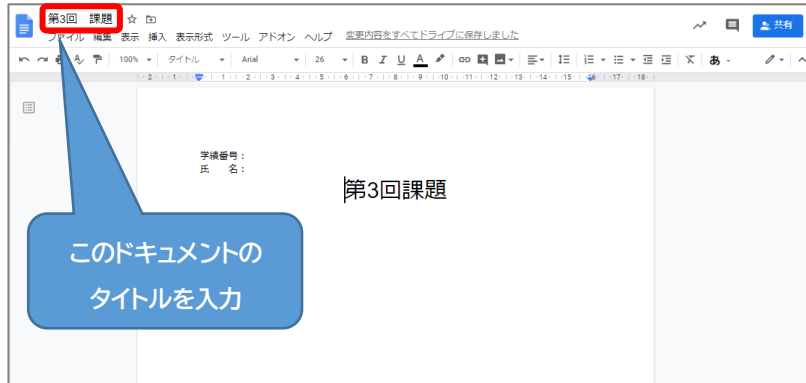
②入力フォームを作成します。

作成されたフォーム(ドキュメント)は「Google ドライブ」へ保存されていきます。

完了すれば閉じてください。

ヘッダーに学籍番号・氏名を入力させる欄や課題名などを入力しておくくと便利です。

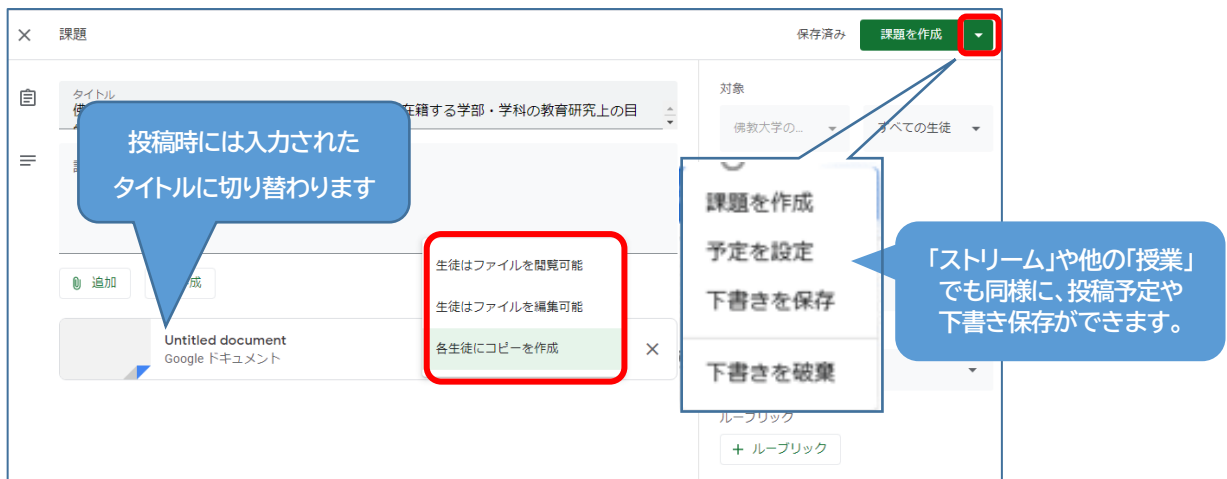
※Word と違い、文字数・行数の指定がありません。



※Word と違い、文字数・行数
指定ができません。

③作成されたフォームは添付ファイルとなります。

添付ファイルで学生が行える操作を「各生徒にコピーを作成」と選択して、期限などの必要な設定を行い、「課題を作成」(「予定を設定」や「下書きを保存」)をクリックしてください。



※各指定内容は以下の通りです。

◆生徒はファイルを閲覧可能

すべての生徒がファイルを閲覧できますが、編集することはできません。

◆生徒はファイルを編集可能

すべての生徒が同じファイルを共有し、そのファイルに変更を加えることができます。

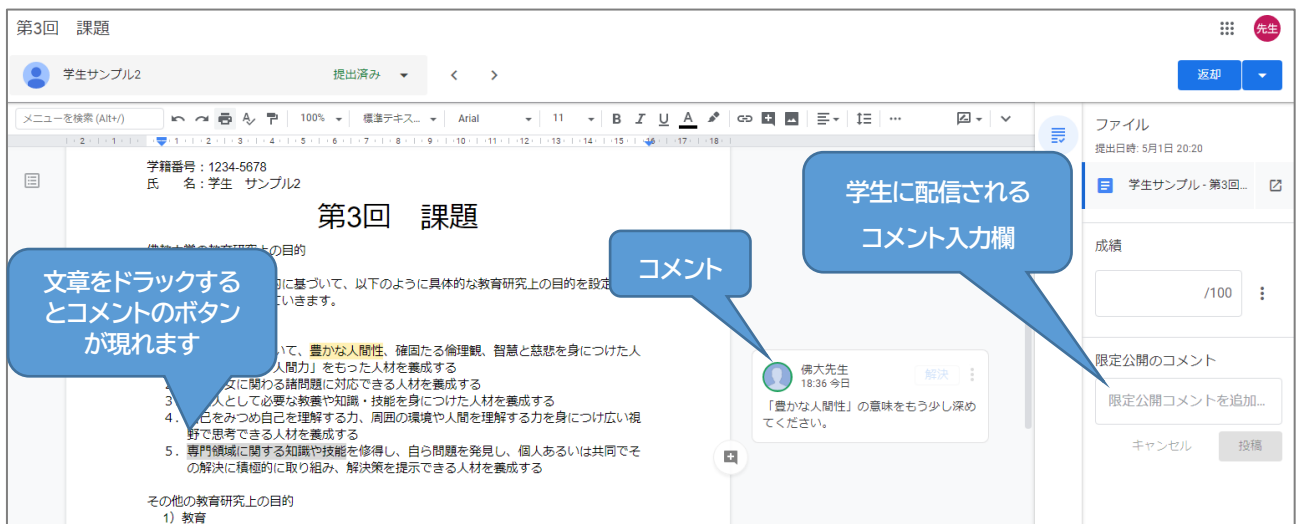
◆各生徒にコピーを作成

ドキュメントのタイトルに生徒の名前が追加されたファイルのコピーが、それぞれの生徒に配付されます。Google ドキュメント、スプレッドシート、スライドのファイルの場合は、教師と生徒の両方がファイルを編集できます。生徒は、課題を提出すると、教師から返却されるまで編集できなくなります。

- ④「課題」を投稿すると、学生へ配られたコピーのファイルが表示されます。
また、これらのファイルは「Googleドライブ」に保存されていきます。



- ⑤提出された課題にコメントを入力して、フィードバックします。



- ⑥学生は期限内で「提出」をクリックしない限り、修正することが可能です。

【注意】

ドキュメント作成中は自動的に保存されます。作成途中や指導のやり取りを加える場合は、そのまま閉じるよう指示してください。

画面右上には「提出」ボタンが現れますが、「提出」としない限りクリックしないようご指示ください。

※期限内であれば、学生自ら提出を取り消すことができます。

<学生画面>



提出期限内に「公開限定のコメント」や文中のコメントで個別に指導を加えてください。

<学生画面>

The screenshot shows the 'あなたの課題' (Your Assignment) section on the left, with a red box highlighting the '学生サンプル - 第3回' (Student Sample - 3rd Lesson) assignment. A red arrow points from this box to the main assignment view on the right. The main view shows the assignment details for '第3回 課題' (3rd Lesson Assignment) by '佛大先生' (Fukuoka University Teacher). A blue callout bubble points to a comment from the teacher, stating: '文中のコメントに対して学生はコメントを配信することができます。以降、学生とのやり取りができます。' (Students can post comments in response to comments in the text. From now on, you can interact with the student.) The bottom right shows a comment from the teacher: '「豊かな人間性」の意味をもう少し深めてください。' (Please deepen the meaning of 'rich humanity' a little more.)

⑦学生の提出が完了したら、フィードバックのコメントと採点を入力し、「返却」をクリックしてください。

The screenshot shows the '第3回 課題' (3rd Lesson Assignment) view from the teacher's perspective. A red box highlights the '返却' (Return) button in the top right corner. A red arrow points from this button to a confirmation dialog box that asks: '生徒1人に提出物を返却しますか？' (Do you want to return the submission to 1 student?). The dialog box also shows the student's name '学生サンプル2' and the score '98/100'. The '返却' button is highlighted in red in the dialog box. The background shows the assignment details and a comment from the teacher.

※再提出の指示や期限を過ぎてからの提出の指示もできます。

期限後は再提出であっても期限後提出の扱いとなります。

期限を過ぎてからの提出であってもシステマ的にペナルティを課すなどの設定はありません。

画面で確認ができますので、運用上の指導等ご考慮ください。

<学生画面>

The first screenshot shows the 'あなたの課題' (Your Assignment) section with a red box highlighting the '学生サンプル - 第3回' (Student Sample - 3rd Lesson) assignment. The second screenshot shows the 'あなたの課題' (Your Assignment) section with a red box highlighting the '学生サンプル - 第3回課題' (Student Sample - 3rd Lesson Assignment) assignment. The status '遅れて提出済み' (Submitted late) is shown in red. The '提出を取り消し' (Cancel submission) button is highlighted in green.

⑧採点のデータは「Google スプレッドシート」へ出力され、「Google ドライブ」に保存されます。
「B-net」への採点登録の資料としてご活用ください。

The screenshot shows the Google Classroom interface for a class named '佛敎大学の建学の理念 1Hb'. The 'Assignments' tab is selected, showing a list of students and their submission status. A red circle highlights the settings icon in the top right corner. A red box highlights the dropdown menu for the assignment, which includes options to export all scores to Google Sheets or CSV.

学生	提出物	提出状況
学生五郎	第3回 課題	未提出
学生サンプル1	第3回 課題	55 期限後の完了
学生サンプル2	第3回 課題	98 専門領域に関する知識や技能に...

The screenshot shows a Google Sheet titled '採点 佛敎大学の建学の理念 1Hb 2020-05-04'. The sheet contains columns for the assignment name, dates, and scores. A blue callout bubble points to the '5月20日' column, stating '投稿した課題すべてが出力されます' (All submitted assignments are output).

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	佛敎大学の建学の理念 1Hb				5月04日	5月12日	5月20日	5月31日
2					第3回 課題	第1回 課題	添付の動画を視聴した上で、フッタ 佛敎大学の教育研究によつてはじめて、究上の目的と3本、法然上人に リシーとあなたによつて受け継がれ 在籍する学部・学	
3	CLASSROOM を開く				100	100	100	100
4								
5	クラス平均				76.5%	76.5		
6	学生	サンプル1	g0001@bukkyo-u.ac.jp	55.0%	55			
7	学生	サンプル2	g0002@bukkyo-u.ac.jp	98.0%	98			
8	学生	五郎	wbcstu005@bukkyo-u.ac.jp					
9								
10								

「Google ドライブ」にも保存されます。

The screenshot shows the Google Drive interface. The file '採点 佛敎大学の建学の理念 1Hb 2020-05-04' is visible in the 'Classroom' folder, indicating it has been successfully saved to the cloud.

4. 小テストの作成とフィードバック

「テスト付きの課題」を用いて、理解度の確認や正解・不正解のフィードバックを作成することができます。

①「テスト付きの課題」を選択し、「タイトル」や「課題の詳細」を入力し、「Blank Quiz」(Google フォーム)をクリックしてください。

②「Google フォーム」へ遷移します。タイトル等を入力し、画面に従い問題を作成してください。

③「解答集を作成」で回答を作成できます。

④作成された課題は「Google ドライブ」へ保存されていきます。完了すれば、「Google フォーム」を閉じてください。



⑤「課題」同様、「期限」の設定や「トピック」を選択し、「課題を作成」をクリックして、登録完了です。

<学生画面>

①「授業」画面



②「Google フォーム」へ遷移

③解答終了後、送信をクリックします。

④送信確認後、「Google フォーム」を閉じる

⑤提出後の「授業」画面

⑥受講生より提出されたテストの確認や採点ができます。

文章題を課した場合の採点は、「Google ドライブ」から該当する「Google フォーム」を開いて、採点してください(選択式は自動採点されます)。

採点が終了すると、保存をクリックし、次の学生の採点、またはすべて終われば「Google フォーム」閉じてください。

学生は「Google フォーム」から「スコアを表示」をクリックすると、フィードバックが反映された結果を確認できます。

コメントのパターンを
あらかじめ登録することも
できます

⑦「成績をインポート」をクリックすると、提出してきた学生の採点が反映されます

第4回 理解度確認小テスト

3 提出済み 0 割り当て済み

成績をインポート

「第4回 理解度確認小テスト」から成績をインポートしてもよろしいですか？
インポートすると、Classroom 内の現在の成績が上書きされます。

キャンセル インポート

クリックすると
個々にコメントを
送信できます

学生サンプル1 26 下書き

学生サンプル2 50 下書き

学生五郎 40 下書き

スプレッドシート出力

第4回 理解度確認小テスト 最後のインポート: 13:04

成績をインポート

すべて

学生サンプル1 提出済み

学生サンプル2 提出済み

学生五郎 提出済み

採点のデータは「Google スプレッドシート」へ出力され、「Google ドライブ」に保存されます。
投稿された課題の採点欄も表示されます。

「B-net」への採点登録の資料としてご活用ください。

「Google フォーム」でのテスト作成の詳細は、下記の公式ヘルプセンターをご覧ください。

[Google フォームでテストを作成、採点する](#)

画面左下の「？」→「ヘルプセンター」からもキーワードで検索できます。

